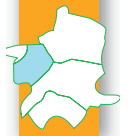


保原総合支所だより



50年の歴史に幕
盛大に保原町閉町式



12月18日、保原町民センターで保原町閉町式が開催され、関係者約400人が集まりました。仁志田町長や滝沢議会議長から「これまでの保原町の歴史に感謝します」とあいさつがありました。続いて、壇上に掲げられた町旗が降ろされ、旗がたたまれると会場からは拍手が沸きあがりました。

満員の盛況
ありがとう
保原町コンサート



12月27日、保原町民センターで行われたコンサートには約500人が集まりました。コンサートにはJMFによるハンドベル、保原町出身の稲森雅子さんによる独唱、桃陵中学校合唱部、松陽中学校

吹奏楽部から演奏が披露されました。「スイングあんちゃんず」による演奏は「シング・シング・シング」などが披露され、アンコールがコールされるほど盛り上がりしました。(6ページに関連記事)

大田児童館が完成
当面は学童保育に使用



12月20日、大田小学校南側に「大田児童館」が完成し、落成式が行われました。

式典には、関係者や小学校児童など約30人が出席し、町長、議長と保護者代表によるテープカットが行われました。

今年も点灯
陣屋のイルミネーション

12月20日、各地からのYOSAKOI踊り参加者や見物人など約500人が集まり、「陣屋通りイルミネーション」の点灯式が行われました。



ニットを売り込め
トークセッション

12月5日、役場シルクホールで「ニット産地福島を元気にするトークセッション」が行われ、約150人が参加しました。講演では「流通経路や産業界の意識改革と地道な活動」などが話され、集まった参加者は熱心に耳を傾けていました。



ふるさと保原で歌う

12月9日、保原町出身のバリトン歌手である佐藤宏之さんが出演して行われ、保原町民センターには約450人が集まりました。佐藤さんのバリトン独唱のほか、町長とのトークも行われました。また「ポピュラー音楽の楽しみ」としてマイケル田山さんのサクソフアン演奏なども披露されました。



もちつき

12月15日、保原保育所でもちつき大会が行われました。石臼と杵でつく本格的なもので、子どもたちは「よいしょ、よいしょ」と声を掛けながら餅をつきました。また、餅をついた後は楽しい昼食会も行われました。

